

一般社団法人 日本臨床スポーツ医学会
2018 年度第 2 回理事会議事録

開催日時： 2019 年 5 月 18 日（土） 15：00 より 17：00

開催場所： ステーションコンファレンス東京 「402A+B」 会議室
(東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー)

出席理事： 赤間 高雄 大森 豪 落合 和彦 川原 貴 勝川 史憲
坂本 静男 帖佐 悦男 飛松 好子 馬場 礼三 細井 雅之
増島 篤 松本 秀男 水田 博志 武者 春樹 宗田 大
安井 利一 山澤 文裕 山下 敏彦 吉矢 晋一

出席監事： 牧田 茂 南 和文

議事録作成者：川原 貴

議長： 松本 秀男

議事の経過の要領及びその結果

(1) 議長選任

理事長（代表理事）川原 貴は、開会に当たり、議長として理事 松本 秀男を指名したところ、同人は直ちに議長就任を承諾した。

(2) 定足数の確認

議長は本日の出席が理事 19 名であり、理事総数 22 名中 19 名の出席を得て、定款 35 条第 1 項の「理事の過半数が出席」していることにより理事会が有効に成立したことを報告した。

(3) 議案の審議状況及び議決結果等

審議事項

第 1 号議案 2018 年度 理事選挙について

議長は、2018 年度理事選挙についてスケジュールおよびそれに関する定款や規則について確認した。選挙管理委員会について、理事長の推薦した武者春樹委員長および選任した構成委員が満場異議なく承認された。

第2号議案 名誉会員候補について

議長は、理事長が推薦した坂本静男先生および南和文先生について承認を求めたところ、満場異議なく承認された。

報告事項

2018年度中間報告

1. 2018年度学会員数中間報告

議長は資料に基づき2018年10月1日から2019年5月13日までの学会員数について報告した。半期の時点での会員数は微増であった。

2. 2018年度中間収支報告

議長の指名により財務委員長 理事 吉矢 晋一は資料に基づき2018年10月1日から2018年4月22日までの収支について報告した。

事務局費に関して、業務量が以前と比べて増加していることおよび消費税が増税されることも鑑み、次年度に増額する方向で検討していく。

各委員会審議・報告事項

1. 総務委員会

・女性メディカルスタッフ支援部会について

総務委員会の下に設けている部会であり、今年度活動を資料の通りを行うことを検討しているが、今年度では活動経費を予算に組み込んでいないため、予備費から支出することを総務委員長 理事 松本 秀男から提案があり満場異議なく承認された。

・「スポーツ救急の標準化」を検討するワーキング・グループについて

理事長 川原 貴より、2018年11月1日の理事会でワーキング・グループの設置を認められたが、2020オリパラ組織委員会が日本救急医学会に依頼して実施することになっている、オリパラ大会救護メディカルスタッフに対する研修（実習を含む）と非常に重なる部分が多いため、ひとまず設置を見送ることを提案があり、承認された。

2. 編集委員会

・投稿規程の改訂について

編集委員長 理事 勝川 史憲からWEB上の文献を引用する際の書式について、現

状投稿規定内に記載されていないので、次回の改定に盛り込めるように準備を進めているとの報告があった。

- ・ 学会誌投稿状況について

編集委員長 理事 勝川 史憲は、平成 28 年度及び平成 29 年度、2018 年度 5 月 13 日までの各年度投稿総数と査読状況について報告した。

- ・ 第 29 回学術集会依頼原稿論文状況について

編集委員長 理事 勝川 史憲は、資料に基づき寄稿状況について報告した。

- ・ J-STAGE への電子ジャーナルの掲載について

編集委員長 理事 勝川 史憲から、前回の理事会に引き続き提案があった。編集委員会で目的およびどこまで開示するか(会員のみにするか等)等を明確にし、次回以降の理事会で検討することとする。

3. 学術委員会

- ・ 2018 年度各部会中間報告

学術委員長 理事 武者 春樹は、資料に基づき、各部会の 2018 年度各部会中間報告を報告した。

- ・ 2019 年公開シンポジウム開催報告

学術委員長 理事 武者 春樹は、資料に基づき、2019 年公開シンポジウムの開催報告を行った。2019 年公開シンポジウムは整形外科部会が担当であり、2019 年 1 月 26 日(土)に東京大学伊藤国際学術研究センターにて開催されたことを報告した。

- ・ 2020 年以降公開シンポジウム開催予定

学術委員長 理事 武者 春樹は、資料に基づき、2020 年公開シンポジウム開催予定について説明した。2020 年公開シンポジウムは小児科部会が担当であり、2020 年 1 月 25 日(土)にステーションコンファレンス東京にて開催予定であることを報告した。また、2021 年以降に関しては担当部会の分担も含め検討中であることも報告した。

- ・ 第 15 回学生のためのスポーツ医学セミナー予定
 学術委員長 理事 武者 春樹は、資料に基づき、第 15 回学生のための医学セミナーについて、2019 年 10 月 19 日(土) 理事 大森 豪 (新潟医療福祉大学) 担当により開催予定であることを報告した。
 - ・ 第 30 回日本医学会総会 2019 中部 分科会特別展示について
 学術委員長 理事 武者 春樹は、資料の内容でパネル展示を日本医学会総会にて行ったことを報告した。
 - ・ 日本スポーツ治療医学研究会 研究助成の対象者決定について
 学術委員長 理事 武者 春樹は学会で候補を募り、対象者を 2 名推薦していたが、両名とも助成対象に選ばれたことを報告した。次年度以降については募集時期および方法について検討する必要がある。
- ※学術委員長 理事 武者 春樹より、学会の広報活動の充実の必要性があるとの提案があり、広報委員会の設置も含め、総務委員会で検討することとする。

4. 資格審査委員会

- ・ 准会員資格審査結果
 資格審査委員長 理事 宗田 大は、資料に基づき 2018 年 10 月 1 日～2019 年 5 月 13 日にかけての准会員資格審査の対象となった 43 件について報告した。資格・身分その他が 6 件あったが、全 43 件全て入会を了承された。
 参考資料にあるように、准会員に比べて正会員の増加数が頭打ちになっているので広報活動を進めて行く必要がある。
- ・ 准会員から正会員への資格申請 審査結果について
 資格審査委員長 理事 宗田 大は、2月に准会員から正会員への申請が1名あり、確認した。早稲田大学 秋本 崇之 准会員について資格審査委員全員から承諾を受けたため、理事へ意見を求めた所、満場一致で承認を得た。

5. 倫理・COI 委員会

倫理・COI 委員会委員長 理事 山澤 文裕は第 30 回学術集会より、COI の申告が筆頭演者のみではなく、共同演者も含め全員の申告が必要となることを報告した。

6. オリンピック・パラリンピック等準備委員会

中間報告

- ・ オリンピック・パラリンピック等準備委員会委員長 理事 赤間 高雄は第29回学術集会の招待講演に、IOC Medical and Scientific Commission Games Group Member の Marie-Elaine Grant 氏を招聘したことを報告した。
- ・ オリンピック・パラリンピック等準備委員会委員長 理事 赤間 高雄は、総務委員会にて了承された国内アスレティックトレーナーの多様な資格背景についての検討会の設置(オリンピック・パラリンピック等準備委員会の下に設ける)をすることを報告した。

その他

- ・ 第30回学術集会 進捗状況について
第30回学術集会会長 理事 山澤 文裕は資料に基づき、2019年11月16日、17日にパシフィコ横浜にて開催予定である学術集会進捗状況を報告した。
基調講演、特別講演2題、招待講演2題、教育研修講演9題、シンポジウム13題、パネルディスカッション3題、市民公開講座等を予定している。
- ・ 第86回日本医学会定例評議員会参加報告について
2月22日開催の第86回日本医学会定例評議員会に理事 武者 春樹が川原理事長に代わり出席したので、武者理事より報告があった。
- ・ 第31回学術集会 第32回学術集会予定について
理事 帖佐 悦男は、第31回学術集会を2020年10月17日(土)、18日(日)の2日間、シーガイアコンベンションセンターにおいて開催する旨を報告した。
続いて理事 赤間 高雄は、第32回学術集会を2021年11月13日(土)、14日(日)の2日間、早稲田大学において開催予定である旨を報告した。
- ・ AMSSM との collaboration について
米国の臨床スポーツ医学会との交流について、松本副理事長より提案があり承認された。来年あたりからトラベリングフェローの交換を始めとして準備を進めていく。今年先方の予算で米国からトラベリングフェローが来る予定である。

- ・ 日本骨格筋電気刺激研究会(JRSE) の広告掲載依頼について
監事 牧田 茂より、資料に基づき広告掲載について掲載依頼があった。「広告」と明示した上で広告料を徴収して掲載を認めることとする。
- ・ 30周年記念誌編集委員会について
30周年記念誌編集委員会委員長 理事 増島 篤より、現状の30周年記念誌作成の進捗状況について報告があった。来年の春位に発行予定で進めている。
- ・ 大学スポーツ協会 (UNIVAS) 設立の紹介
川原理事長より、大学スポーツ協会 (UNIVAS) が3月に設立されたが、調査研究などで学会との連携が出てくるかも知れない、との紹介があった。

以上を以て、審議すべき予定につき全て了したので、閉会を議長は宣した。

上記の決議を明確にするため、この議事録を作成し記名押印する。

2019年5月18日

一般社団法人日本臨床スポーツ医学会

理事長 川原 貴

議長 副理事長 松本 秀男

監事 牧田 茂

監事 南 和文